



妊娠糖尿病患者における周産期合併症および各種代謝因子の検討

2011年から2020年までに妊娠糖尿病についての教育および血糖コントロール目的で入院をした患者さん

研究協力をお願い

当科では「妊娠糖尿病患者における周産期合併症および各種代謝因子の検討」という研究を倫理委員会の承認並びに施設長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2011年1月1日より2020年12月31日までに日本医科大学付属病院糖尿病・内分泌代謝内科にて、妊娠糖尿病についての教育および血糖コントロール目的で入院された妊娠糖尿病患者さんの周産期合併症および各種代謝因子を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：妊娠糖尿病患者における周産期合併症および各種代謝因子の検討
研究期間：2019年5月10日（倫理委員会承認日）～2026年12月31日
研究責任者：日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科 山口 祐司

(2) 研究の意義、目的について

妊娠糖尿病患者さんは、正常妊娠の方と比較して、周産期合併症や産後に糖代謝異常を起こしやすいと言われていています。本研究は、妊娠糖尿病患者さんの中で、周産期合併症や産後に各種代謝異常を起こしやすいのはどのような患者さんなのかを明らかにすることを目的といたします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2011年1月1日より2020年12月31日までに日本医科大学付属病院糖尿病・内分泌代謝内科にて、妊娠糖尿病についての教育及び血糖コントロール目的で入院された妊娠糖尿病患者さんの血液検査の結果などを後ろ向きに解析し、周産期合併症および各種代謝因子についての検討を行います。
この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。
試料：血液、尿
情報：年齢、体重、血圧値、糖代謝関連項目、脂質代謝関連項目、分娩時記録、等

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科 山口 祐司
〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5
電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6724
メールアドレス：y-yamaguchi@nms.ac.jp